**リトル小２クラス指導目標カリキュラム**

□方丈記「ゆく河の流れ」を最後までを一人でスラスラと読み、何も見ないで言えるようになる。（２ページ音読・暗唱）

□方丈記「安元の大火」を最後まで読むことができる。（３ページ音読）

□４７都道府県を、読むことができるようになる。〈記憶〉（短冊）

□お手本通りに物語を丁寧に書く。（すずめ）

□たし算ができるだけ早く正確にできるようになるために、タイムを計り、自己新記録更新を目指す。（めだか）

□かけ算を覚え、できるだけ早くできるようにタイムを計り、自己新記録更新を目指す。（めだか）

□形を見て使わない物を見つけることができる。（てんとうむし）

□次のページと同じ形を描くことができる。〈点図形・マス図形の記憶〉（てんとうむし）

□４枚の形を組み合わせて図形を想像できるようになる。（てんとうむし）

□図形をお手本通りに２枚で組み合わせることができる。（てんとうむし）

□一筆書きができるようになる。（てんとうむし）

□欠けているところに合う図形を想像できるようになる。（てんとうむし）

□細かい点・線図形を丁寧に書けるようになる。（てんとうむし）

□転がしたいろいろな形をイメージできるようになる。〈回転図形〉（てんとうむし）

□４つに折ってある形を切り、開くとどんな形ができているか想像できるようになる。〈線対称〉（てんとうむし）

□細かい迷路を１ページ５分以内にできる。（てんとうむし）

□漢字辞典・国語辞典を使って分からない漢字や言葉を講師と一緒に調べることができる。（こくご）

□毎日１枚・１ページホームワークを家で行うことができる。（宿題）

□２年生で習う漢字１６０字の読み書きができる。（こくご）

□漢字を正しい書き順で丁寧に書くことができる。（こくご）

□文章をすらすらと音読できる。（こくご）

□順序を表す言葉を覚えることができる。（こくご）

□主語「何が・だれが」と述語「どうする・どんなだ」を理解する。（こくご）

□文章を順序に気を付けて書くことができる。（こくご）

□話す時はゆっくりと。聞く時は、話す人を見て聞くことができる。（こくご）

□かぎ「　　」の使い方を覚える。（こくご）

□正確に数を数えて表やグラフに整理することができる。（さんすう）

□時刻と時間を理解し、１時間＝６０分を覚える。（さんすう）

□午前・午後・正午を理解し、１日＝２４時間を覚える。（さんすう）

□何十、何十何になるたし算、何十何から１桁を引く計算と何十から何十を引く計算ができる。（さんすう）

□長さの単位を理解し、１㎝＝１０ｍｍ、１ｍ＝１００㎝を覚える。（さんすう）

□長さの計算ができる。（さんすう）

□たし算とひき算の筆算、答えの確かめができる。（さんすう）

□図をかいて文章問題を考えることができるようになる。（さんすう）

□増える「もらった」「やってきた」「かってきた」・減る「あげた」「食べた」「とんでいった」「つかった」という言葉のパターンに慣れる。（さんすう）

□１０００まで、１０００を超える数、の数字を書く、読む、漢数字を書く、読むことができる。（さんすう）

□１０００まで１０００を超える数の大小比較、数の数列ができる。（さんすう）

□何百や何百何十という数を１０のまとまりをもとにして考えることができる。（さんすう）

□１０００までのたし算・ひき算ができる。（さんすう）

□かさの単位を理解し、たし算・ひき算ができる。（さんすう）

□繰り上がりが１回・２回あるたし算の筆算ができる。（さんすう）

□繰り下がりが１回・２回あるひき算の筆算ができる。（さんすう）

□３けたの数の筆算、たし算・ひき算ができる。（さんすう）

□増えた数や減った数、いくつ増えたことになったのか、また、いくつ減ったことになるのかを先に考えて式を立てることができる。（さんすう）

□(　)を使った計算ができる（さんすう）

□等号、不等号を使った式ができる。（さんすう）

□（１つ分の数）×（いくつ分）の意味を理解する。（さんすう）

□「倍」の意味を理解する。（さんすう）

□かけ算九九を覚える。（さんすう）

□「かけられる数」と「かける数」を理解する。（さんすう）

□三角形四角形を理解し、かくことができる。（さんすう）

□直角を覚える。（さんすう）

□長方形・正方形・直角三角形を理解し、かくことができる。（さんすう）

□一万までの数の計算や数の系列・大小を理解できる。（さんすう）

□箱の形を理解する。（さんすう）

□分数の基本的概念を身につける。（さんすう）

※お子様に学習していただく内容は、保護者様とご相談の上決定させて頂きます。